

# 大宮区役所新庁舎整備事業 (第4回) 市民ワークショップレポート



## 大宮区役所新庁舎整備事業「市民ワークショップ」第4回目の模様をお伝えします！

最終回となる第4回は、まず新大宮図書館の交流機能の愛称を投票によって決定しました。その後第1回から第3回までの市民意見についての事務局回答（検討状況）を報告するとともに、報告内容についてのグループディスカッションを行っていただきました。最後に今後の検討課題を整理し集合写真を撮影して終了となりました。ご参加いただいた市民の皆様に心より御礼申し上げます。

### 開催スケジュール

- 第1回 (7月16日)  
(市民会館おおみや)  
○オリエンテーション  
○整備事業概要、事業者提案の説明  
○現地視察  
○グループディスカッション等

- 第2回 (7月30日)  
(まちラボおおみや)  
○前回の振り返り  
○小中学生意見紹介  
○グループディスカッション (模型・平面図)

- 第3回 (8月20日)  
(まちラボおおみや)  
○市民意見等についての検討状況説明  
○グループディスカッション (模型・平面図)

- 第4回 (9月3日)  
(まちラボおおみや)  
○報告会  
○グループディスカッション (模型・平面図)  
○全体のまとめ

### 運営体制

市民委員：28名（公募8名、各種市民団体等からの推薦者20名）※市民委員は全回通して参加

事務局：32名（ファシリテーター2名、事業者22名、さいたま市担当課10名）

アシスタント：8名（東洋大学 工藤研究室の学生の方）

### 前回の振り返り

藤村先生より第3回でいただいた意見の振り返りがありました。また、本事業がPFI方式であることを再確認し、すでに建設設計から20年間の維持管理運営まで一括契約されてコストも決まっているため、優先順位を考えながら議論にしてくださいとの説明がありました。

### 新大宮図書館交流機能の愛称決定

第3回で市民委員から提案していただいた愛称の中から6候補を選定し、市民委員による投票を行いました。

投票の結果、交流機能の愛称は「氷川の杜ひろば」に決定しました。

### 市民意見についての事務局回答（検討状況）を報告

第1回から第3回までの市民意見を整理し、事務局回答（検討状況）を記した資料を配布するとともに、各担当事業者から報告を行いました。

※第4回終了後に最終的な事務局回答（検討状況）を作成しお知らせする予定となっています。

#### ○カフェ・コンビニについて

- 市内の授産施設で生産されたパン等を販売していきます
- デリバリーのサービスも行なっていきます 等



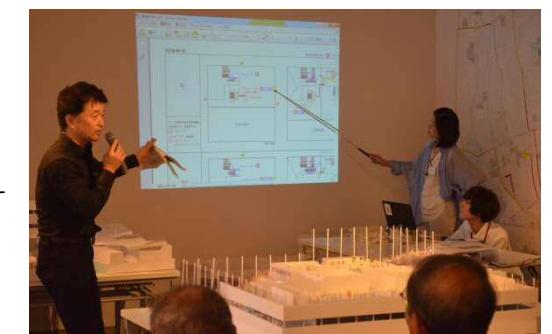
#### ○区役所について

- 会議室は各種団体が継続して利用できるよう運用していきます
- 区民交流スペースを各種団体の活動場として活用していきます
- 窓口はプライバシーに配慮するとともに、ブースや相談室を設置していきます 等



#### ○「氷川の杜ひろば」について

- 市民も参加する運営協議会を設置していく予定です
- 市民が主役のイベントを開催していきます
- ホームページやSNSを活用した情報発信をしていきます 等



#### ○図書館について

- 運営企業の企業概要の説明（さいたま市の図書館で初めての指定管理者になります）
- 大宮図書館の伝統を受け継いで愛される図書館を目指していきます
- さいたま市の図書館で初めて予約棚を導入します
- 全国300館のネットワークを活かしたさまざまな取り組みをしています 等

#### ○エスカレーターの配置方法について

- エレベーターも設置されすべての人がユニバーサルに利用できる施設設計となっています。
- 2階図書館のエントランス部分を情報と出会いの場として利用できるよう、エスカレーターを設置して上りの一方向を強化することとしました。
- 原案（1階から3階まで上りのエスカレーターを設置）は図書館の積極的な利用とスムーズな利用を第一に考え、吹抜空間の賑わいを活性化し、図書館の魅力を向上させることを意図しています。
- 代案（1階から2階まで上下のエスカレーターを設置）は、2階区役所部分へのアクセス性が向上することや、エスカレーターの音が響かなくなることで3階図書館の静寂性が向上するというメリットがあります。

#### ○テラス（2階デッキ）の利用方法について

- これまでの市民意見を総合的に踏まえて、テラスを図書館エリアと外部から入れるエリアに分ける分割案を中心で検討していきます。
- 子供の安全確保や本の盗難防止等に配慮しながら、どのように分割していくかを検討していきます。

## グループディスカッション・発表

5グループに分かれ、事務局からの報告、エスカレーターの配置けやきテラスの利用方法等についてグループディスカッションを行いました。事務局側は建設・設計・維持管理運営・行政の各担当者が解説等に加わりディスカッションをサポートしました。最後に各グループの代表者がディスカッションのまとめを発表しました。

(詳細は次頁参照)



## 集合写真



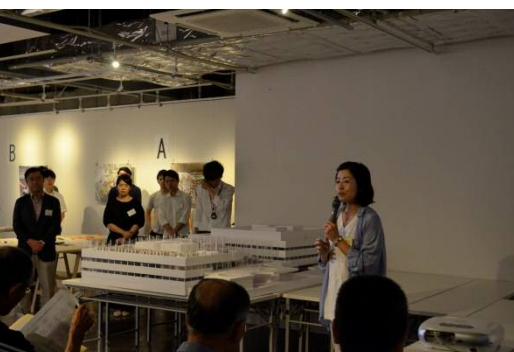
ご参加いただいた皆様ありがとうございました

## ワークショップ全体のまとめ

最後にワークショップ全体のまとめとして、工藤先生、藤村先生より講評をいただきました。

### 【工藤先生】

「今回はPFI方式ということで、建設設計事業者のみならず、運営事業者にも皆様の貴重な意見を直接届けることができたと思います。また行政にとっても一緒に参加して皆様の意見を直接聞けたことは大変いいことだったと思います。これから私たちはプロの立場で、今想定している使い方の先も見据えながら、本当に何がいいかということをまとめていきたいと思います。皆様には質の高い盛り上がった議論をしていただき、いいワークショップをやらせていただいたことをファシリテーターとしてありがとうございます。また事業者の一人としてもみなさんの意見を形にしていきたいと思います。」



### 【藤村先生】

「私は大宮のまちづくりに関わらせていただいている立場で今回ファシリテーターをやらせていただきました。最終回で各部門のプロフェッショナルから報告をしていただいたのは良かったと思います。PFI方式というのはいろいろな事業者が入りコンソーシアムを組んでいますので、もっと早く事業者のことをご紹介しながら進めればよりイメージがお伝えできたのかなと思います。PFI方式には賛否両論ありますが、私はいい仕組みだと思っていまして、以前の公共施設の整備であれば、このように建設前に民間事業者の提案を受け入れるということはなかなかできませんでした。また、今回のように民間事業者と市民の対話の場がPFI方式の仕組みの中で実現したということは、比較的いい面が出たのではないかと思います。私は今回のワークショップを通じて大宮のまちづくりの可能性を見ることができましたので、今後につなげていきたいと思います。どうもありがとうございました。」



## 各班の様子

### <Aグループ>



- ・氷川の杜ひろばで行うイベントなどで地域の紹介をしていってほしい
- ・木のプールなど子供が長く過ごせる場所がほしい
- ・利用者はエスカレーターが上り下りともあればいいと思うのではないか
- ・PFI方式では予算も決まっており意見の反映には限界がある
- ・観光案内もやっていいのではないか
- ・区役所だけではなく図書館と複合化されるメリットを活かしてほしい

### <Bグループ>



- ・図書館はスパイラル状の動線となっているが、災害時の避難経路はどうなっているか
- ・東京オリンピックや盆栽の人気を考慮して、外国人向けの蔵書も検討が必要
- ・氷川神社にちなみ、神社に関する蔵書を充実させて特色を持たせてはどうか
- ・図書の貸出手続きをしないで、エレベーター移動をする場合のセキュリティは確保されているのか
- ・ステップリビングの予約方法を工夫してほしい

### <Cグループ>



- ・エスカレーターはやはり1、2階は上下に設置してほしい
- ・けやきテラスは外からも入れるスペースにしてほしい
- ・雑誌・新聞コーナーは3階なので、テラスを階に設けてはどうか
- ・利用者同士の意見の食い違いをきちんと処理できるように運営してほしい
- ・今後どのような結果になったのかを参加者にきちんと示してほしい

### <Dグループ>



- ・郵便局がなくなるということだが、最低限ポストは設置してほしい
- ・カフェ、コンビニの収益性がPFI事業のサービスに影響してくるので、機能を高める必要がある
- ・2階上りエスカレーターをやめて1階のエスカレーターを上下にしてもコストは変わらない。また3階図書館の静謐性は高くなるが、1階の通路部分は狭くなる。(メリットデメリットがある)
- ・テラスはガラガラにならないように図書館エリアと外部からのエリアに分離して利便性を高めてほしい

### <Eグループ>



- ・エスカレーターは原案どおり上りだけでいい。3階まであったほうが回遊性が高まる。時間帯によって上り下りを切り替えるのは利用状況を見て検討していくべき
- ・フロアの1辺が50mあるので、サイン計画をわかりやすくしてほしい
- ・けやきテラスは図書館からも入れて、なおかつ氷川参道の歩専化も見据えて外からも入れるようにしてほしい
- ・ステップリビングにフレキシビリティを持たせるため組み合わせる家具も工夫してほしい